

1. 品 名 : 電動リモートコントロールベッド

2. 製品規格番号 : KA-53121A

3. 概要

- (1) 本ベッドは背上げ・膝上げ・ハイローが単独で操作できること。
- (2) 背上げ・膝上げ・ハイローは、手元スイッチ操作によりそれぞれ独立した電動アクチュエータで作動できること。
- (3) 使用者の感電を防ぐため、分割された各鋼板ボトム等を電位接地し、電源ケーブルは保護接地端子（アース端子）を含む 3P プラグであること。
- (4) 背ボトムの角度 0～75° 膝ボトムの角度 0～45° ボトムの高さ 33～71cm 全長 217cm 全幅 96cm 以内であること。

4.各部の構成・機能

4.1 メインフレーム

- (1) サイドフレーム上面はオプション品取付孔を 14ヶ所（片側7ヶ所）設けること。
- (2) アクチュエータを手動で操作できるハンドルをヘッドエンドフレームに格納出来ること。
- (3) サイドフレーム側面に傷つき防止のための樹脂性サイドバンパーを備えること。
- (4) フットエンドフレームにサイドレール格納金具を設けること。
- (5) 長身者用のため、延長ボトムを取り付けられる機能を有すること。

4.2 ベースフレーム

- (1) 角型鋼管で構成され、車椅子等の移乗のしやすさおよび看護時における足の安全確保のため、幅方向の寸法をキャスター取付幅寸法より小さくすること。
- (2) キャスター取付部には、デザイン性および強度確保のため、ダイカストによる受金具を設けること。
- (3) キャスターロック作動用連動バーは、ベッド下部の清掃がしやすいよう長手角パイプに内蔵すること。
- (4) 1/12 のスロープを走行できる構造とすること。

4.3 キャスター

- (1) センtralロック双輪キャスターとし、車輪径 125mm とすること。
- (2) キャスター操作ステップにより、4輪同時固定（首振り・回転固定）、4輪自在の切り替えが行えること。
- (3) ホイール部の材質はポリウレタン樹脂製で、耐磨耗性・耐老化性・耐油性に優れる。

特にワックスによる劣化が少ないこと。

4.4 電動アクチュエータ及び電装品

- (1) 手元スイッチの電圧は、患者の安全性確保のため 5V とすること。
- (2) 看護の効率化を図るため、ベッド上の重量にかかわらず各動作は一定の速度で上昇・下降ができること。
- (3) 背上げは、症状に応じポジション確保が適切に行えるよう 2 段階の速度切り換えができること。
- (4) 手元スイッチの側面に切換スイッチを備えること。
- (5) 操作時の患者の圧迫を防ぐため、背・膝ボトムの角度が、通常の動作中に常に 90° 以上の角度を確保する制御を行えること。
- (6) 安全確保のため、手元スイッチのボタンを 2 つ以上同時に押した場合、誤操作とみなし動作を停止すること。

4.5 ヘッドボード・フットボード

- (1) ヘッドボード及びフットボードはバンパー付きとし、ベッド搬送の際の傷つき防止を図る。また、搬送が楽に行えるパイプフレーム枠とし、握りやすい形状にする。フレーム枠内は樹脂製パネルを配し、寝具類等の落下防止できること。
- (2) ヘッドボード及びフットボードは容易に着脱ができ、不用意な外れを防ぐためストッパーを設けること。
- (3) ボード取り付け時に確実にストッパーがかかるよう、自動ロック機構を有すること。

4.6 表面処理

主要部品の表面処理は、構造材内側の錆防止及び表面強度の確保のため、電着焼付塗装及び粉体焼付塗装によるダブルコーティング塗装とし、色はホワイトアイボリーとすること。